

大丸小学校 (南九州市)

地域の思いを引き継ぐ

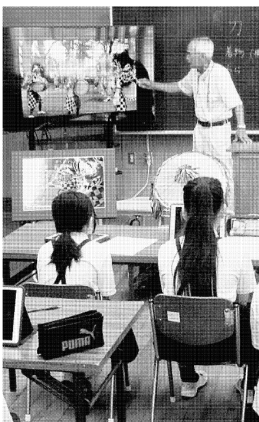
太鼓踊り

「そのー」。元気のいいかけ声と鳴り響く太鼓の音。胸に担いだ太鼓をたたきながら、一年の平穩と豊作を祝う太鼓踊り。1961年(昭和36)年に県の無形民俗文化財に指定されています。

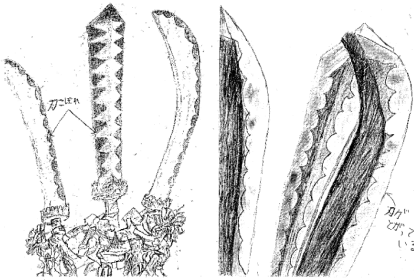
毎年10月19日に竹屋神社(南九州市)の豊稷祭に奉納された後、勝目の地域を踊り歩き、一年の平穩と豊作を祝う太鼓踊り。1961年(昭和36)年に県の無形民俗文化財に指定されています。



太鼓踊りを体験し、引き継ぎたい思いを強くしました



太鼓踊りの歴史などについて説明する上山田太鼓踊り保存会の森田隆志会長



下山田(帰陣)の刀

上山田(出陣)の刀



教育に新聞を

この企画は、南日本新聞社の広告主でつくる南日本広友会の社会事業です。子どもたちが発見し、取材・撮影した「地域の宝」を紹介します。

制作：南日本新聞社営業局

わたしたちふるさと発見隊

第3種郵便物認可

南日本新聞

大丸小学校は、1972(明治55)年の学制公布から8年後の明治63年に「勝目初級小学校庭月野分校」としてスタートしています。明治41年に庭月野から現在の「大丸」に移り、「大丸尋常小学校」となり、この年を「大丸小学校」創



まなびや

感動体験を俳句で表現



立元年とし、今年で創立107年目を迎えました。大丸小は、学校前に大谷川が流れ、春には桜、秋にはイチョウやモミジの紅葉が楽しめる自然豊かな学校です。本年度は全校児童10人という少人数ではありますが、地域の方々の大丸愛を支えられ、たくさんの特色ある活動を行っています。また、

わたしたちが取材しました

6年 桐木平爽、東園理世 5年 末永和心、東裕典 4年 中ノ森環、上久保美羽、中原彩綱▽指導 小谷美香子教諭、鈴之原美咲講師



太鼓踊りは、これまでも見たことがありましたが、地域の方の話は初めて知ることばかりでした。特に、上山田、中山田、下山田の地域によってリズムや踊り方、持ち物や衣装が違うことや、これらが戦と関係していたことに驚きました。また、男性しか踊れないということを知り、とても不思議に思いました。それでも女子の中には、やってみようという感想をもった人もいました。私たちは、地域の方々の協力のおかげでいろいろな特色ある体験をすることができています。感謝の気持ちを忘れず、私たちも地域に恩返しをしていきたいです。

Advertisement section containing various local business listings and advertisements for companies like Nissay, Asahi, and others.